

びわ学ユーカレッジ 2024

びわ学ユーカレッジとは？

びわこ学院大学が実施する「地域出前授業」のことで、本学教員が学外に出向いて講義を実施するものです。

ユーカレッジには、「You(あなた)のための学び」、「遊び感覚で楽しく学ぶ」などの意味が込められています。自治体などの公的機関、市民団体、企業、NPO等の研修でご活用ください。

授業概要

時間:60分~90分

開催日:原則、土曜・日曜・祝日
を除く平日

申込:各年度に1機関2回まで
※実施希望日の2ヶ月前を目途にお申込み
ください。

開講分野

A:教育・子育て B:スポーツ
C:人権・福祉 D:芸術・音楽
E:文化・歴史 F:情報技術・科学
G:健康・ライフスタイル
H:環境・防災
I:政治・経済・ビジネス J:その他

次頁の出前授業一覧(大学Webサイトの授業メニュー詳細)をご参照ください。

費用等

1講義 10,000円(税込)

・交通費を含んだ金額です。
・期日までに、指定の金融機関にお振込みください。

高校生を対象にした講義は、ビワガクプレカレッジをご参照ください。

【注意】 営利目的の事業(申込機関が必要経費以外の集金を行う事業や販売目的のイベント等、本学が不適当と判断する事業)における講義はお申込みいただけません。

お申込みから実施までの流れ

- ①【申込】 メニューから希望する授業を選択し、FAXまたはメールで申込書を送付してください。(1講義につき申込書は1枚、2講義申し込む場合は2枚の申込書が必要です。)
- ②【調整】 本学からお電話で申込内容の確認をさせていただきます。その後、大学内で講師と調整し開催が決定しましたら、本学から開催決定通知と請求書を送付します。
- ③【打合】 必要に応じて、内容の詳細や準備物等について、講師と打ち合わせをお願いします。また、実施1週間前を目途に、受講人数をお知らせください。
- ④【実施】 講義実施にかかる準備、会場設営等は申込機関でお願いします。終了後、指定期日までに指定の金融機関にお振込みください。

その他、ユーカレッジに関するご相談やご質問は、以下までお願いします。



担当 びわこ学院大学
地域・産学連携研究支援課
住所 〒527-8533 滋賀県東近江市布施町29
TEL 0748-35-0005(直通)
FAX 0748-23-7202
E-mail ex-link@newton.ac.jp
HP <https://www.biwakogakuin.ac.jp/>



大学webサイト

びわこ学院大学／びわこ学院大学短期大学部 2024ユークレジット(地域出前授業)科目一覧

A／教育・子育て B／スポーツ C／人権・福祉 D／芸術・音楽 E／文化・歴史
 F／情報技術・科学 G／健康・ライフスタイル H／環境・防災 I／政治・経済・ビジネス J／その他

NO	分野	タイトル	役職	講師氏名
1	A	子どもたちの命を守るために（事故予防と緊急時の対応(熱中症、食物アレルギー、心停止)）	教授	岩崎 信子
2	A	親子運動遊び（子どものからだところへ“つながる遊び”）	教授	奥田 愛子
3	A	子どものメンタルケア	教授	奥田 愛子
4	A	子どもの大好きなおもちゃを作しましょう！	講師	杉本 栄子
5	A	世界にたった一つの私の絵手紙を描きましょう！	講師	杉本 栄子
6	A	遊びが学びへとつながる保育の質（ワクワク・ドキドキ遊び体験）	教授	中井 清津子
7	A	対人関係を学ぶ（エンカウンターで自己や他者の理解を広げよう！）	教授	南 雅則
8	A	事例検討をみんなで楽しく！（PCAGIP法を使った事例検討の体験）	教授	南 雅則
9	A	子どもの自信を育てる	教授	箱家 勝規
10	A	古代の大学は滋賀県に置かれていた（渡来人と教育・学問について）	教授	光川 康雄
11	A	映画で考える子ども学・教育学	准教授	渡辺 雅幸
12	A	「インクルーシブ教育」ってなに？	助教	久保田 裕斗
13	A	障害のある子どもをもつ親の力(ベトナムにおけるフィールドワークをつうじて)	准教授	白銀 研五
14	AC	アンコンシャスバイアスについて考えてみよう	講師	残華 雅子
15	AC	利用者支援事業とは何か（ソーシャルワークの理論的枠組みを用いて）	准教授	榎本 祐子
16	AC	乳幼児の親(保護者)との援助関係の築き方 (「やってあげたい援助」ではなく「求められる援助」ができるようになるために)	准教授	榎本 祐子
17	ADG	楽器を使った楽しい音楽リクリエーション(幼児、児童、学生、高齢者、障がいがあるすべての方に)	講師	竹下 則子
18	ADG	みんなで歌おう！心のうた	講師	竹下 則子
19	AE	学びのふるさとを寺子屋にたずねて(基礎編)	准教授	和田 充弘
20	AE	学びのふるさとを寺子屋にたずねて(応用編)	准教授	和田 充弘
21	AF	だれもが夢中になれる大人の科学実験	教授	箱家 勝規
22	AG	みんなで協力して頑張ることはなぜ難しい？	講師	残華 雅子
23	AJ	気になる子どもたち、あるいは、困っている子どもたちへの支援と配慮 (特別支援・合理的配慮提供に必要なアセスメントの実際)	教授	新平 鎮博
24	B	地域で考える子どもたちのスポーツ環境(運動部活動の地域移行について)	講師	祐末 ひとみ
25	B	スポーツで地域活性化(誰もが健康で住みよい地域に必要な場所づくり)	講師	祐末 ひとみ
26	B	みんなでバスケットボール（元プロバスケット選手がバスケットを指導する）	講師	小野寺 恵介
27	B	初心者を対象にした空手教室	教授	深田 直宏
28	B	運動が苦手な小学生の運動教室	教授	深田 直宏
29	B	スポーツ・パフォーマンスの向上に役立つストレッチ	教授	吉見 謙
30	B	なぜスポーツ・運動が子どもの成長に欠かせないのか（～スポーツ科学の知見から～）	教授	吉見 謙
31	B	知っている役に立つ 競技力向上のためのスポーツ医科学	准教授	高木 俊

NO	分野	タイトル	役職	講師氏名
32	BG	いきいき健康運動（軽運動で心と体をリフレッシュ）	講師	竹内 早耶香
33	BG	運動とメンタルヘルス（ストレスマネジメントにつなげるには？）	講師	竹内 早耶香
34	C	コミュニケーションゲームを通じて対人援助のセンスを学ぶ	教授	片山 弘紀
35	C	コミュニケーションゲーム	教授	片山 弘紀
36	C	知的障害や発達障害のある人への読書支援	教授	藤澤 和子
37	C	わかりやすい情報提供（リライトや読み聞かせの実習を通して）	教授	藤澤 和子
38	C	認知症ケア 若年性認知症の早期発見（太田正博さんの10年～そして人生は続く～）	准教授	山 和美
39	C	介護福祉士の専門性について（介護福祉職のコミュニケーションとは）	講師	山ノ井 勉
40	C	介護過程におけるアセスメント（介護過程の基本的な考え方やアセスメントのポイントについて）	講師	山ノ井 勉
41	C	介護技術の基礎（負担の少ない移乗・移動方法）	講師	吉原 真紀
42	C	介護技術の基礎（ベッド上でのシーツ交換・寝衣交換）	講師	吉原 真紀
43	CH	障害のある人たちの3.11（「命のことづけ」～死亡率2倍、障害のある人たちの3.11～）	准教授	山 和美
44	D	体を使って楽しく歌おう!!（腹式呼吸って何？）	講師	林 育子
45	D	もっと上手に歌ってみたい（歌っていいんだよ、もっと発散しよう!!）	講師	林 育子
46	D	ここにしか咲かない花（水彩絵の具や色紙を使って不思議な花を咲かせましょう）	講師	和田 健一
47	D	<紙工作> 楽しい螺旋（らせん）ロード	講師	和田 健一
48	E	和歌でつながる（一本居宣長を事例として）	教授	榎本 恵理
49	F	簡単なお知らせ文をパソコンで作ろう！	教授	長嶺 共全
50	G	健康へのアプローチ！こころもからだも元気になろう！	教授	新平 鎮博
51	G	「健康至上主義社会」のなかで病や障害と共に在ること	助教	久保田 裕斗
52	G	簡単ストレッチと自体重のトレーニング（運動不足解消でストレス解消！）	講師	小野寺 恵介
53	G	高齢者に多い病気とその対策（まだまだこれから！）	教授	新屋 久幸
54	G	メンタル不調への対応（こころの病気への気づきと対応）	教授	新屋 久幸
55	G	教養のためのスポーツ医科学体験	准教授	高木 俊
56	H	地域における自然災害への取り組み（いまの備えは、それで十分ですか？）	教授	烏野 猛
57	I	クレームや苦情への対応（カスタマー・ハラスメントを含め）	教授	烏野 猛
58	I	絵本の世界を楽しもう（絵本から見える子どもの世界）	講師	川副 知佐
59	I	グローバル化の中の異文化理解	教授	パン ジュイ 逢 軍
60	I	近江鉄道の活用による地域活性化	教授	パン ジュイ 逢 軍
61	I	近江における「聖徳太子」信仰（『聖徳太子伝暦』を中心に）	教授	光川 康雄
62	I	教職入門の入門	准教授	渡辺 雅幸
63	J	みんなで守ろういのち（救命手当）	教授	内藤 紀代子
64	J	絵本から読み解く異文化理解	准教授	白銀 研五

令和6(2024)年度 びわ学ユークレジット(地域出前授業)メニュー

No. 1	タイトル	子どもたちの命を守るために ～事故予防と緊急時の対応(熱中症、食物アレルギー、心停止)～	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
	担当	岩崎 信子	A	体験型	10人 程度	×
	授業内容	事故予防について理解し、応急手当について実際に体験してみましょう。 * 応急手当の体験は、学生が補助します。				
	備考	DVD又はYouTubeが見られることと、体験ができるような場所を希望します。				
No. 2	タイトル	親子運動遊び ～子どものからだどころへ“つながる遊び”～	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
	担当	奥田 愛子	A	体験型	40人 (20組)	×
	授業内容	スキンシップをともなう親子運動遊びを実施します。				
	備考	使用機材:ピンマイク・スピーカー・示範用人形(1) 親子で参加してください。 遊戯室を使用します。				
No. 3	タイトル	子どものメンタルケア	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
	担当	奥田 愛子	A	講義型	40人	○
	授業内容	アスリートが振り返る幼児期・児童期の特徴的な歩みの紹介と解説を通して、こころの発達につな がる身体活動について考えます。				
	備考	使用機材:マイク・スクリーン(白布・白紙も可) PCとプロジェクターは持参します。				
No. 4	タイトル	子どもの大好きなおもちゃを作りました！	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
	担当	杉本 栄子	A	体験型	20人	×
	授業内容	動物折り紙・紙皿を使って、皿回しと昔話制作・ストローを使ってトンボ制作・良く飛ぶ紙飛行機制 作等、完成後は子どもの気持ちになって楽しく遊びましょう。				
	備考	使用機材:全てこちらで用意します。使用備品:黒板 造形室が有難いです。				
No. 5	タイトル	世界にたった一つの私の絵手紙を描きましょう！	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
	担当	杉本 栄子	A	体験型	20人	×
	授業内容	“絵手紙三つの心得”を学んだあと、和紙の葉書に、野菜や花、来年の干支等描きます。 ゆったりとした時間の中で、筆の使い方から一緒に学び楽しいひと時を過ごしましょう。				
	備考	使用機材:全てこちらで用意します。使用備品:黒板 造形室が有難いです。				
No. 6	タイトル	遊びが学びへとつながる保育の質 ～ワクワク・ドキドキ遊び体験～	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
	担当	中井 清津子	A	その他	指定 なし	○
	授業内容	幼児の遊びは学びであることから、学びの質を考えます。 さらには、日常的な遊びの中で培われる学びを意識した環境や教材研究を考えます。				
	備考	必要に応じて材料を各自持参してください。				
No. 7	タイトル	対人関係を学ぶ ～エンカウンターで自己や他者の理解を広げよう！～	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
	担当	南 雅則	A	体験型	4人 以上	×
	授業内容	構成的グループエンカウンターのエクササイズをとおして人間関係作りの具体的なスキルを学び ます。				
	備考	広めの会場をお願いします。				

No. 8	タイトル	事例検討をみんなで楽しく！ ～PCAGIP法を使った事例検討の体験～	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
	担当	南 雅則	A	体験型	8人 程度	×
	授業内容	教育現場でよく行われる事例検討を、提案者だけでなく参加者を含めた全員が主体者となって取り組みます。				
	備考	使用備品：ホワイトボード又は黒板 教育関係者の方を対象にしています。				
No. 9	タイトル	子どもの自信を育てる	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
	担当	箱家 勝規	A	体験型	指定なし	○
	授業内容	保護者や地域教育関係者を対象に、子どもとの関わり方、自信の持てる子どもへの声かけなどについて、事例を交えながらわかりやすく講演します。				
	備考					
No. 10	タイトル	古代の大学は滋賀県に置かれていた ～渡来人と教育・学問について～	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
	担当	光川 康雄	A	講義型	指定 なし	×
	授業内容	天智天皇の時、百済から亡命してきた鬼室集斯(きしつしゅうし)を「学職頭(ふんやのつかさ)」として、近江大津宮(大津京)に「庠序(しょうじょ)」を置いたことが『懐風藻』(751年成立)の序文に記されています。さらに中世の大学は比叡山延暦寺です。滋賀県の学校について考えてみませんか。				
	備考					
No. 11	タイトル	映画で考える子ども学・教育学	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
	担当	渡辺 雅幸	A	講義型	指定なし	○
	授業内容	映画に描かれる子どもの姿を通じて、子どもとは何か、教育とは何かについてみなさんと一緒に考えます。				
	備考					
No. 12	タイトル	「インクルーシブ教育」ってなに？	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
	担当	久保田 裕斗	A	講義型	指定なし	○
	授業内容	「インクルーシブ教育」という言葉を聞いたことはありますか。だれも排除しない＝インクルーシブな教育を実現するために押さえておくべきポイントを、分かりやすく解説します。				
	備考	スクリーン				
No. 13	タイトル	障害のある子どもをもつ親の力 ベトナムにおけるフィールドワークをつうじて	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
	担当	白銀 研五	A	講義型	指定 なし	○
	授業内容	この授業では、ベトナムでのフィールドワークをつうじて得られた障害のある子どもの親にまつわる体験談を紹介し、特にこうした親がどのような生きづらさをかかえ、またどのように協力し合ったのかに焦点をあて、国境さえも越える親の活動について考えます。				
	備考					
No. 14	タイトル	アンコンシャスバイアスについて考えてみよう	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
	担当	残華 雅子	AC	講義型	10～30名	○
	授業内容	「単身赴任している」と聞いたら男性を思い浮かべませんか？ 持っていないつもりで実は持っている自分の中の無意識的な偏見に気づき、考えてみましょう				
	備考	一部体験型				

No. 15	タイトル	利用者支援事業とは何か ～ソーシャルワークの理論的枠組みを用いて～	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
	担当	榎本 祐子	AC	講義型	指定 なし	○
	授業内容	本授業では、地域子ども・子育て支援事業の1つである「利用者支援事業」とは何か、どのようなサービスを目指した事業なのかについて解説します。子育て家庭を対象とした「相談」は利用者支援事業以外にもさまざまなものがあります。そのような中「なぜ利用者支援事業が必要なのか」、「他の専門職による「相談」とは何が違うのか」、「どうこの事業を展開していくべきなのか」について、ソーシャルワークの理論的枠組みを用いて解説します。				
	備考					
No. 16	タイトル	乳幼児の親(保護者)との援助関係の築き方 ～「やってあげたい援助」ではなく「求められる援助」ができるようになるために～	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
	担当	榎本 祐子	AC	講義型	指定 なし	○
	授業内容	本授業では、乳幼児の親(保護者)が本当に求めているような支援ができるようになるために、援助関係の築き方について学びます。具体的には、ソーシャルワークの援助関係構築の基本であるバイスティックの7原則について学びます。また、子育ての方法や考え方は時代によって大きく変化しています。今時の親が求めていること、今時の親を支援するときに気を付けてほしいポイントについても解説します。				
	備考					
No. 17	タイトル	楽器を使った楽しい音楽リクリエーション 幼児、児童、学生、高齢者、障がいがあるすべての方に	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
	担当	竹下 則子	ADG	体験型	指定 なし	×
	授業内容	ハンドベルなどの楽器を使った誰でも楽しむことができる音楽リクリエーションを体験しませんか？ 音楽を聴いたり、歌ったり、楽器を演奏することによって、元気が出たり、心身が癒されたり、リフレッシュしたりすることができます。				
	備考					
No. 18	タイトル	みんなで歌おう！心のうた	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
	担当	竹下 則子	ADG	体験型	指定なし	×
	授業内容	音楽には心を癒し潤す力があります。呼吸法、発声法から学ぶことができます。皆さんからのリクエストに応じてピアノ伴奏にあわせて合唱します。				
	備考					
No. 19	タイトル	学びのふるさとを寺子屋にたずねて(基礎編)	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
	担当	和田 充弘	AE	講義型	指定なし	○
	授業内容	寺子屋教育の基礎知識と東近江市五個荘地域の事例について、小中学生向け地域教材と東近江市近江商人博物館での企画展の図録とを兼ねた資料で説明します。				
	備考	スクリーン、大学で作成した教材を使用します。				
No. 20	タイトル	学びのふるさとを寺子屋にたずねて(応用編)	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
	担当	和田 充弘	AE	講義型	指定なし	○
	授業内容	寺子屋教育の基礎知識と東近江市五個荘地域の事例について、小中学生向け地域教材と東近江市近江商人博物館での企画展の図録とを兼ねた資料で説明します。				
	備考	スクリーン、大学で作成した教材を使用します。				

No. 21	タイトル	だれもが夢中になれる大人の科学実験	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
	担当	箱家 勝規	AF	体験型	20人	×
	授業内容	身近にある素材を使った科学実験を体験してもらおう。誰でも安全に簡単にできる実験を紹介しま す。				
	備考					

No. 22	タイトル	みんなで協力して頑張ることはなぜ難しい？	分野	形式	人数	プロジェ クター
	担当	残華 雅子	AG	講義型	10～30名	○
	授業内容	「みんなで協力する」ことはなぜ難しいのか、どうすれば、誰もズルすることなく協力ができるの か、一緒に考えてみましょう。				
備考	3～4人グループになって行う活動を含みます					

No. 23	タイトル	気になる子どもたち、あるいは、困っている子どもたちへの支援と配慮 ～特別支援・合理的配慮提供に必要なアセスメントの実際～	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
	担当	新平 鎮博	AJ	講義 +演習	指定 なし	○
	授業内容	幼児・児童・生徒(いずれの年代も可能、指導者も対象)で、何らかの困難を抱える子どもたちへ の支援・配慮(特別支援教育、保育)には、病態の理解と子どもたちのアセスメントが重要となる。 知識を学び、アセスメントの実際を経験する。				
	備考	講義のあと、ワーキングできる設定が必要です				

No. 24	タイトル	地域で考える子どもたちのスポーツ環境 ～運動部活動の地域移行について～	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
	担当	祐末 ひとみ	B	その他	指定なし	○
	授業内容	学校運動部活動の地域移行に向けて、地域で考えるべきことや地域にある既存のスポーツ関係 団体が整えるべきことを整理し、自分たちの地域の形を検討する授業です。				
	備考					

No. 25	タイトル	スポーツで地域活性化 ～誰もが健康で住みよい地域に必要な場所づくり～	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
	担当	祐末 ひとみ	B	その他	指定なし	○
	授業内容	地域に多世代、親子、様々な方々が集まれる場所を「スポーツ」や「健康」という切り口で一緒に 考えていく授業。色々な地域で実践されている事例を用いて、参加型のワークを通して、自分の 住む地域について必要なことを創造していきます。				
	備考					

No. 26	タイトル	みんなでバスケットボール ～元プロバスケ選手がバスケを指導する～	分野	形式	最大 人数	プロ ジェク ト
	担当	小野寺 恵介	B	体験型	指定なし	×
	授業内容	指導者がいない、どんな練習をしたら良いかわからない、そんなバスケットボールチームや、選手 を全力でサポートします。バスケの魅力をかち合いながら、楽しいひと時を過ごしましょう。内容 や、レベルなどは相談に応じます。				
	備考	使用機材・備品:バスケットボールリング、バスケットボール 体育館で実施します。				

No. 27	タイトル	初心者を対象にした空手教室	分野	形式	最大人数	プロジェクト
	担当	深田 直宏	B	体験型	20人	×
	授業内容	健康のために体を動かしたい、また、空手の技術を学んでみたいという方を対象に、空手体験教室を開催します。空手を体験してみたいという意欲さえあれば、小学生からお年寄りまで、男女問わず、どなたでも参加できます。興味のある方、お待ちしております。				
	備考	体育館、もしくは屋内の教室等で実施します。				
No. 28	タイトル	運動が苦手な小学生の運動教室	分野	形式	最大人数	プロジェクト
	担当	深田 直宏	B	体験型	20人	×
	授業内容	体育の授業で、ボール運動が苦手、鉄棒やマット運動が苦手という小学生を対象に体を動かすことの楽しさや、何かが出来るようになる楽しさを感じてもらうための運動教室です。				
	備考	使用備品:ソフトバレーボール、跳び箱、マット、鉄棒 体育館で実施します。				
No. 29	タイトル	スポーツ・パフォーマンスの向上に役立つストレッチ	分野	形式	最大人数	プロジェクト
	担当	吉見 譲	B	体験型	10人程度	○
	授業内容	スポーツでは準備体操の一環でよく行われるストレッチ(柔軟体操)。スポーツにおけるパフォーマンス向上とストレッチの関係を解説しながら、その理論と実践を学びます。				
	備考	体育館など床に座って実施します。そのため、マット等が必要です。				
No. 30	タイトル	なぜスポーツ・運動が子どもの成長に欠かせないのか (～スポーツ科学の知見から～)	分野	形式	最大人数	プロジェクト
	担当	吉見 譲	B	講義型	20人	○
	授業内容	コロナ禍における子どもたちの体力の低下や二極化だけでなく、スポーツの世界では早期専門化が心配されています。子どもたちを取り巻くスポーツや運動の状況だけでなく、成長にどのような影響を与えるのかを、子育ての視点から解説します。				
	備考					
No. 31	タイトル	知っていると役に立つ 競技力向上のためのスポーツ医科学	分野	形式	最大人数	プロジェクト
	担当	高木 俊	B	講義型	指定なし	○
	授業内容	スポーツ競技力を高めるために必要な栄養・休養やスポーツによる障害と予防法などを扱います。生涯にわたり自身がスポーツ競技に携わっている方はもちろん子どもたちにスポーツを指導する際に知っていると役立つ知識を学びます。				
	備考	PC画面を写すことができるスクリーン				
No. 32	タイトル	いきいき健康運動 ～軽運動で心と体をリフレッシュ～	分野	形式	最大人数	プロジェクト
	担当	竹内 早耶香	BG	体験型	20～30人	×
	授業内容	ストレッチ、ウォーキング、チェアエクササイズ等の軽い運動を通して、ご自身の健康について考えてみませんか？				
	備考	動ける場所で実施します。				
No. 33	タイトル	運動とメンタルヘルス ～ストレスマネジメントにつなげるには？～	分野	形式	最大人数	プロジェクト
	担当	竹内 早耶香	BG	講義型	指定なし	○
	授業内容	ストレスの対処法を知ってご自身のストレスマネジメントへ活かしましょう。				
	備考	使用機材:PC、スクリーン				

No. 34	タイトル	コミュニケーションゲームを通じて対人援助のセンスを学ぶ	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
	担当	片山 弘紀	C	体験型	16人	○
	授業内容	対人援助で必要な、みる、きく、伝えるについて簡単なゲームをしながら学んでいきます。				
	備考	座ったり立ったりと体を動かすため、椅子で広めの円をつくることのできる環境を希望します。 使用備品: 椅子				

No. 35	タイトル	コミュニケーションゲーム	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
	担当	片山 弘紀	C	体験型	20人	×
	授業内容	頭と体を動かしながら、人と関わるゲームを行います。				
	備考	輪になって立ったり座ったり活動します。広めの部屋を希望します。 使用備品: 椅子				

No. 36	タイトル	知的障害や発達障害のある人への読書支援	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
	担当	藤澤 和子	C	講義型	30人	○
	授業内容	読むことが苦手な知的障害や発達障害の人が読書を楽しむ必要な情報を得るためのわかりやすい本やマルチメディアDAISY図書を紹介し、公共図書館が行っている知的障害者への障害者サービスの取り組みについてお話しします。				
	備考	使用機材: PC				

No. 37	タイトル	わかりやすい情報提供 ～リライトや読み聞かせの実習を通して～	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
	担当	藤澤 和子	C	体験型・ 講義型	20人	○
	授業内容	知的障害や発達障害のある人たちにコロナ感染、災害、法律の情報など生活に必要なことをわかりやすく届けるためのリライトや読み聞かせの方法を実習を通して学んでいただきます。				
	備考	使用機材: PC				

No. 38	タイトル	認知症ケア 若年性認知症の早期発見 太田正博さんの10年 ～そして人生は続く～	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
	担当	山 和美	C	講義型・ その他	指定なし	○
	授業内容	若年性認知症の太田正博さんの10年間を振り返り、認知症を生きるという事がどのようなものなのかを、DVDを観ながら考えます。				
	備考	使用機材: スクリーン・DVDプレーヤー				

No. 39	タイトル	介護福祉士の専門性について ～介護福祉職のコミュニケーションとは～	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
	担当	山ノ井 勉	C	講義型・ その他	40人程度	○
	授業内容	介護福祉職に代表される福祉専門職がその専門性を磨くために必要なことや受容・共感と言ったコミュニケーション技術の基礎について学びます。				
	備考	使用機材: PC				

No. 40	タイトル	介護過程におけるアセスメント 介護過程の基本的な考え方やアセスメントのポイントについて	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
	担当	山ノ井 勉	C	その他	40人程度	○
	授業内容	介護過程におけるアセスメントについて基本的なコミュニケーション技術や観察、記録について学びます。				
	備考	使用機材: PC				

No. 41	タイトル	介護技術の基礎 ～負担の少ない移乗・移動方法～	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
	担当	吉原 真紀	C	体験型	6人	×
	授業内容	介護者の腰に負担の少ない移乗・移動方法について学びます。				
	備考	使用機材:ベット、車いす				
No. 42	タイトル	介護技術の基礎 ～ベッド上でのシーツ交換・寝衣交換～	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
	担当	吉原 真紀	C	体験型	6人	×
	授業内容	利用者や介護者にとって、負担の少ない介助方法について学びます。				
	備考	使用機材:ベット、寝衣類一式 びわこ学院大学の介護実習室において実施します。				
No. 43	タイトル	障害のある人たちの3. 11 「命のことづけ」～死亡率2倍、障害のある人たちの3. 11～	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
	担当	山 和美	CH	講義型・ その他	40人程度	○
	授業内容	DVD「命のことづけ」を鑑賞し、東日本大震災で被災した、障害がある人の尊厳や人権を考えます。				
	備考	使用機材:スクリーン・DVDプレーヤー				
No. 44	タイトル	体を使って楽しく歌おう！！ ～腹式呼吸って何？～	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
	担当	林 育子	D	体験型	30人	○
	授業内容	発生の仕組みをDVDで学んだ後、実際の体操をしながら声を出し、全員で1曲仕上げます。				
	備考	使用機材:DVDプレーヤー、スクリーン、ピアノまたはキーボード 床に寝ても大丈夫な服装でお願いします。				
No. 45	タイトル	もっと上手に歌ってみたい ～歌っていいんだよ、もっと発散しよう!!～	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
	担当	林 育子	D	体験型	30人	○
	授業内容	普段合唱をされていて、お困りのことをお聞きし、より良い表現に近づくお手伝いをいたします。				
	備考	使用機材:ピアノ 動ける服装。指導を希望される楽譜をあらかじめお送りください。				
No. 46	タイトル	ここにしか咲かない花 ～水彩絵の具や色紙を使って不思議な花を咲かせましょう～	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
	担当	和田 健一	D	体験型	15人	×
	授業内容	ステンシル、紙工作などの技法で「ここにしか咲かない」不思議な花をつくります。				
	備考	使用備品:筆洗バケツ（水彩絵の具、画用紙、ハサミなどは大学から持ち込みます。） 造形室など活動しやすい場所を希望します。				
No. 47	タイトル	<紙工作> 楽しい螺旋(らせん)ロード	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
	担当	和田 健一	D	体験型	15人	×
	授業内容	カードを開くとグルグルとうねる螺旋ロードを考えます。飛び出すカードっぽく、平面から立体を往還する紙の素材としての面白さを体感しましょう。簡単そうで案外頭の体操になります。				
	備考	造形室など活動しやすい場所を希望します。(はさみ、デザインナイフ、のりなど大学から持ち込みます。)				

No. 48	タイトル	和歌でつながる ～本居宣長を事例として～	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
	担当	榎本 恵理	E	講義型	5～50人	○
	授業内容	江戸中期、三重松坂で医者としての仕事をする一方で30余年にわたり『古事記』を研究した本居宣長の和歌とのかかわりについてお話しします。彼は18歳から和歌を詠み始め、生涯にわたり約1万首を詠みました。また松坂で周辺の人々と歌会を頻繁に開いていました。彼がなぜそれほどまでに和歌にこだわったかを中心に、人間関係が希薄になっている現代において、地域で人と繋がる意味を考えたいと思います。(60分程度)				
	備考	使用機材:PC、スクリーン				

No. 49	タイトル	簡単なお知らせ文をパソコンで作ろう！	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
	担当	長嶺 共全	F	体験型	3～8人	○
	授業内容	日本語ワープロ検定試験の”文書作成”の体裁を用いて、簡単なお知らせ文をWordで作ります。				
	備考	使用機材:PC、スクリーン 簡単なローマ字入力ができることが望ましいです。				

No. 50	タイトル	健康へのアプローチ！こころもからだも元気になろう！	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
	担当	新平 鎮博	G	講義 +演習	指定なし	○
	授業内容	乳幼児から老人まで(老若男女)、こころもからだも元気になるためのヒント、病気の予防や病気との付き合い方など、希望に応じて内容を設定する(要相談)。また、指導する人だけではなく、指導される人、どちらの立場でも可能である。				
	備考	講義のあと、ワーキングできる設定が必要				

No. 51	タイトル	「健康至上主義社会」のなかで病や障害と共に在ること	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
	担当	久保田 裕斗	G	講義型	指定なし	○
	授業内容	「健康」は人生の第一の目標なのでしょうか。ゼロコロナからウイズコロナへと舵を切った社会の変化を、障害学の視点を通して捉え返してみませんか。				
	備考	スクリーン				

No. 52	タイトル	簡単ストレッチと自体重のトレーニング ～運動不足解消でストレス解消！～	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
	担当	小野寺 恵介	G	体験型	指定なし	×
	授業内容	一人で行える簡単なストレッチと、トレーニング方法を学びます。健康づくりのための運動を学び、運動不足とストレスを解消しましょう。				
	備考	使用備品:ヨガマット等 運動が出来るスペース及びフロア(体育館・ヨガマット等)を希望します。				

No. 53	タイトル	高齢者に多い病気とその対策 ～まだまだこれから！～	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
	担当	新屋 久幸	G	講義型	相談	○
	授業内容	高齢者に多くみられる病気と対策、くすりへの注意などをお話しします。				
	備考	使用機材:PC、スクリーン、拡声器 使用備品:配布紙資料を準備します。				

No. 54	タイトル	メンタル不調への対応 ～こころの病気への気づきと対応～	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
	担当	新屋 久幸	G	講義型	指定なし	○
	授業内容	メンタル不調への気づきと対応について一緒に考えます。				
	備考	使用機材:PC、スクリーン、拡声器 使用備品:配布紙資料を準備します。				

No. 55	タイトル	教養のためのスポーツ医科学体験	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
	担当	高木 俊	G	体験型	指定なし	○
	授業内容	スポーツ医科学で利用されている専用研究機器を利用して、一見すると目に見えない人体の内 部で何が起きているのかについて教養を深めます。実際に自身の身体を測定することで授業が 進みます。				
	備考	受講人数によって体験内容や体験できる人数が変動します。その場で出来る程度の非常に軽い 運動を実施する可能性や測定のための服装(ハーフパンツ等)の持参をお願いする可能性があり ます。				
No. 56	タイトル	地域における自然災害への取り組み ～いまの備えは、それで十分ですか?～	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
	担当	烏野 猛	H	講義型	指定なし	×
	授業内容	過去の自然災害を例に、いま地域のなかでどのような防災上の「備え」が必要なのか、について 話をします。				
	備考					
No. 57	タイトル	クレームや苦情への対応 ～カスタマー・ハラスメントを含め～	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
	担当	烏野 猛	I	講義型	指定なし	×
	授業内容	カスタマー・ハラスメントを含め、ストレスが多い昨今、いかにクレームや苦情を少なくし、また発生 した場合であってもどう対処すべきか、について話をします。				
	備考					
No. 58	タイトル	絵本の世界を楽しもう ～絵本から見える子どもの世界～	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
	担当	川副 知佐	I	体験型	20人	○
	授業内容	様々な絵本が出版されていますが、絵本は子どものためだけでなく大人も十分楽しめます。 本時は絵本からみえる「子どもの心・成長」を考察していきます。 また、参加者が絵本を持ち寄ることで、楽しみ方の幅を広げます。				
	備考	使用機材: 書画カメラ				
No. 59	タイトル	グローバル化の中の異文化理解	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
	担当	逢 軍(パン ジュイン)	I	講義型	指定なし	○
	授業内容	文化相対主義の視点で事例を取り上げながら異文化理解の重要性について考えます。				
	備考					
No. 60	タイトル	近江鉄道の活用による地域活性化	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
	担当	逢 軍(パン ジュイン)	I	体験型	指定なし	○
	授業内容	近江鉄道の現状を踏まえた上で、学生と市民の活動の事例を紹介し、市民主体の地域活性化と 「鉄学連携」の可能性について探ります。				
	備考					

No. 61	タイトル	近江における「聖徳太子」信仰 ～『聖徳太子伝暦』を中心に～	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
	担当	光川 康雄	I	講義型	指定なし	×
	授業内容	『万葉集』中にもよく歌の舞台となった近江国。 聖徳太子にちなむ寺院や神社も少なくありません。 それらの記事のベースにあるのが平安時代成立の『聖徳太子伝暦』です。 この本からさまざまな太子の奇瑞を追っていきましょう。				
	備考					

No. 62	タイトル	教職入門の入門	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
	担当	渡辺 雅幸	I	講義型	指定なし	○
	授業内容	学校の先生(教職)とはどんな仕事なのか、学校の先生になるためには何が必要なのかをみなさんと一緒に考えます。				
	備考					

No. 63	タイトル	みんなで守ろういのち(救命手当)	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
	担当	内藤 紀代子	J	その他	指定なし	○
	授業内容	一般市民の行う救急蘇生法を説明し救急車があるまでにできることをお伝えします。 (心肺蘇生法および止血、自動体外式除細動器など他)				
	備考	動画使用のため機器の音響設備				

No. 64	タイトル	絵本から読み解く異文化理解	分野	形式	最大 人数	プロジェ クター
	担当	白銀 研五	J	講義型	指定なし	○
	授業内容	この授業では絵本について、海外から日本に入ってきた絵本と日本から海外に出ていった絵本とを取り上げて、語感や解釈がどのように変化したのか／しなかったのかを解説し、文化を越えて広がる絵本の魅力について考えます。				
	備考	絵本を持参してください。 書画カメラ、PC(持参)、スクリーン				

出前授業申込書

申込日： 年 月 日

団体名	
部署名	
ご担当者	
ご住所	〒
T E L	
F A X	
E-mail	

希望授業名	第1希望	授業No.	授業タイトル
	第2希望	授業No.	授業タイトル
希望開催日時	第1希望	年 月 日 () 時 分 ~ 時 分 (分間)	
	第2希望	年 月 日 () 時 分 ~ 時 分 (分間)	
受講者数	予定 ・ 確定		名
実施場所			

ご連絡欄

.....

.....

.....

.....

お問い合わせ
お申し込み先

びわこ学院大学
びわこ学院大学 短期大学部

地域・産学連携研究支援課

☎ 0748-35-0005(直通) 📠 0748-23-7202

☎ 0748-22-3388(代表) ✉ ex-link@newton.ac.jp

〒527-8533 滋賀県東近江市布施町 29